



協会だより

第39号

カナダ・ミササガ市との姉妹都市提携 40周年記念式典を行いました！



記念すべき節目の年をオンライン式典という新しい形で祝い、
長年続く市民同士の交流を多くの写真や映像でたどりました。

2021年度もオンラインを活用した事業を数多く開催しました。多様なセクションとの協働や海外とのリアルタイムの交流など、オンライン事業ならではの広がりが生まれました。



- ◆姉妹都市提携40周年記念誌を作成しました。インターネットでも閲覧できます。詳しくは4ページをご覧ください。
- ◆協会事業に参加してみませんか。イベント募集情報や活動報告は随時ホームページや協会Facebookページに掲載しています。

KIFAトピックス！

刈谷市国際交流協会(KIFA)

事務局 〒448-0842 刈谷市東陽町1-32-2 刈谷市民交流センター2階（国際プラザ内）

業務時間 8:30～17:15（国際プラザの開館時間は9:00～21:00）

休業日 月曜日（祝日の場合はその翌日）

電話 0566-62-1209

FAX 0566-21-0030

Eメール kokusai@katch.ne.jp

ホームページ <http://www.kifanet.com/>

発行日：2022年4月1日



ホームページ

2021年度 事業報告

総会

総会および講演会（4月24日）は中止しました。
総会議案は、協会役員による書面評決をもって議決としました。

外国語教室

前期

◆ブラッシュアップ英会話

A（5月22日～7月10日の毎週土曜日・全8回）

B（7月31日～8月14日の毎週土曜日・全2回）

◆中国語初級

（5月19日～8月18日の毎週水曜日・全13回）

ブラッシュアップ英会話B、中国語初級は刈谷市がまん延防止等重点措置地域となったため期間を短縮しました。

後期（10月～1月）の外国語教室は中止しました。

市民派遣

姉妹都市ミササガ市への市民派遣は中止しました。

国際理解講座「世界をのぞこう！」

P.6

刈谷市出身の青年海外協力隊OBや海外で教育活動中の方を講師に招き、現地の文化や活動についての話を聞きました。

ドミニカ共和国編（6月26日）

グアテマラ特別編（12月18日）

刈谷初期日本語教室「はなそう にほんご」P.5

刈谷市に住む、日本語がほとんどわからない外国の人を対象に、全8回の対話型日本語教室をオンラインで行いました。

第1期（8月22日～10月10日）

第2期（12月5日～2月6日）

外国人向けコロナワクチン接種予約相談会（10月2日）

P.5

健康推進課と共催で、外国人向けに新型コロナワクチン接種についての心配事の相談や、接種予約のお手伝いをする相談会を行いました。

多言語絵本の読み聞かせ会（11月27日）P.7

認定NPO法人アジア車いす交流センターと共催で、さまざまな言語での読み聞かせ会を実施しました。



▲ブラッシュアップ英会話。毎回たくさん話すことで、会話力の向上を図りました。



▲世界をのぞこう！グアテマラ特別編。現地の子どもたちと刈谷市民がオンラインで交流しました。



▲はなそう にほんご オンラインクラス。日本語パートナーと学習者がペアになり会話をしながら、日本語の学習を行いました。



▲多言語絵本の読み聞かせ。絵本を読んだあとはタイやインドネシアの手遊びをしました。

万博フレンドシップ交流

2005年愛知万博でのフレンドシップ交流相手国である「カナダ」と「インド」。多様性に富む2つの国の文化を広く紹介し、市民レベルの交流を促進する事業です。

ナマステ・インド2021 in KARIYA、カナダ・ストリートホッケー体験交流会は中止しました。

ボランティア支援

◇国際交流フェスタ（12月19日）

◇日本語ボランティア入門講座（1月9日、16日）
刈谷市がまん延防止等重点措置対象地域となったため、3回目（1月23日）は中止しました。

◇ボランティア研修会（1月22日）

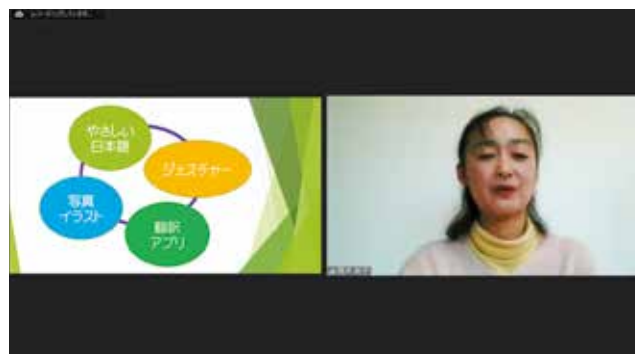
講師：NPO法人多文化共生サポートAdagio

代表 高木 祐子さん

テーマ：減災のためのやさしい日本語

◇KIFA日本語教室（通年）

ボランティア交流会（4月24日）は中止しました。



▲オンラインによる、災害時に役立つやさしい日本語の研修会を開催しました。



▲約2年ぶりに開催した日本語ボランティア入門講座。日本語の活動に興味を持つたくさんの人が参加してくれました。

2022年度 事業計画

◆諸外国交流事業

- ・国際理解講座「世界をのぞこう!」の開催
- ・諸外国からの訪問客受入時の支援・協力
- ・市内団体、市民による文化交流事業への支援

◆市民派遣事業

- ・市民団を姉妹都市ミササガ市へ派遣
- ・姉妹都市ミササガ市を友好親善のために訪問する市民を対象に、姉妹都市交流事業補助金を交付

◆ミササガ市民団受入事業

- ・姉妹都市ミササガ市からの市民団をホームステイで受入し、両市の友好親善を推進

◆フレンドシップ継承事業

- ・カナダ・ストリートホッケー体験交流会開催

◆多文化共生事業

- ・外国人住民との交流事業等の実施
- ・多言語による各種生活情報の提供
- ・刈谷初期日本語教室「はなそう にほんご」の開催
- ・食を通して多文化理解を深める「ワールドキッチン」

開催

- ・子どもと保護者を対象とした「外国絵本の読み聞かせ会」開催
- ・外国人住民を対象とした防災意識の啓発
- ・外国人のための暮らし相談会

◆外国語教室開催事業

- ・協会会員を対象とした語学教室を開催
前期（6月～8月）…（英語・ベトナム語）
後期（10月～）… 調整中

◆ボランティア支援事業

- ・市民ボランティアによる国際交流活動を支援（日本語教室運営、文化交流イベント、国際交流フェスタ開催など）
- ・各種ボランティア講座の実施や、他団体によるボランティア研修会への参加支援

◆その他

- ・総会開催（4月23日）

刈谷市とミササガ市は2021年7月7日に 姉妹都市提携40周年を迎えました！

40周年オンライン記念式典

日本時間 7月8日(木) 午前9時
カナダ時間 7月7日(水) 午後8時

ミササガ市公式YouTube
チャンネルにて公開



▲MFAによるオープニングビデオ

1981年の姉妹都市提携の協定締結から、両市は長年にわたり市民交流などを通して絆を深めてきました。

新型コロナウイルスの影響で行き来ができない中でも40周年を祝うため、オンラインで記念式典を開催しました。

オープニングはミササガ市友好協会(以下MFA)が作成した、刈谷市とミササガ市の友好の歴史を紹介する動画から。続いて両市長の挨拶や両市協会会長をはじめとした関係各所からの祝辞、両市がお互いに贈り合う記念品の紹介などが行われました。式典の動画はミササガ市公式YouTubeチャンネルで現在も公開中です。



▲MFA ステファニー ミュース 会長



▲KIFA 鈴木 豊 会長



▲刈谷市 稲垣 武 市長



▲ミササガ市 ボニー クロンビー 市長

40周年記念品

From KIFA!



KIFAからの40周年の記念品としてミササガ市とMFAへ、刈谷市在住の画家・近藤正治さんによる万燈まつりの絵を贈りました。

MFAから刈谷市とKIFAには、これまでの市民交流の写真をコラージュしたフォトモザイクが届きました。現在、市役所正面玄関と国際プラザに飾られています。

From MFA!

姉妹都市提携40周年 記念誌が発行されました！

刈谷市・ミササガ市の姉妹都市の歴史、特に30周年から現在に至るまでの歩みや、市民交流に関わってくれた方々からのコメントなど、盛りだくさんの一冊です。以下のQR

コードから電子版を読むことができます。



刈谷初期日本語教室 はなそう にほんご

開催日 第1期 8月22日～10月10日（全8回）

第2期 12月5日～2月6日（全8回）

毎週日曜日 13:30～15:00

開催方法 オンライン

（初回のみ国際プラザで対面による開催）

参加者 第1期 学習者5人 パートナー8人

第2期 学習者8人 パートナー10人

刈谷市の地域日本語教育推進事業の一環として、市内に住む日本語がほとんどわからない人を対象にした対話型の日本語教室「はなそう にほんご」オンラインクラスを開催しました。毎回、「家族」「住んでいるところ」「買い物」など、ひとつのテーマについて自分のことを相手に伝えました。日本語パートナーとたくさん話をする中で、学習者が使える日本語が少しずつ増えていきました。また、お互いのことを知ることで、地域住民としての関係づくりにも役立ちました。

▼初回の顔合わせでは、地図や絵、写真などを使って自己紹介をしました。



参加者の声

私は、以前より外国人に対する日本語指導に興味があり、「はなそう にほんご」に参加しました。コロナ禍でオンライン開催となりましたが、何より自宅から気軽に参加ができてよかったです。学習者の方達は、皆明るく、真面目で熱心。日本語パートナーの私達も自然に熱が入ります。地域に暮らす外国人の方々との交流の輪が大きく広がることを願っています。

日本語パートナー
太田 祥子さん



▲「宝物・お気に入りのもの」の回では、学習者が大切にしているアクセサリーについて話してくれました。

外国人向けコロナワクチン接種予約相談会

開催日 10月2日（土）9:00～12:00

場 所 国際プラザ

日本語がわからないために予約の制度が理解できず、自分だけではワクチン接種予約を取りにくい外国人住民をサポートするため、刈谷市健康推進課と共催でコロナワクチン接種予約相談会を実施しました。

当日は保健センターの職員が中心となり、刈谷市くらし安心課の外国人生活支援員と通訳ボランティアのみなさんが、ポルトガル語、中国語、タガログ語、ベトナム語、やさしい日本語で対応しました。相談者の代わりにワクチン接種予約システムで空き状況を確認し、予約完了までのサポートをしました。



通訳サポートのおかげで心配なことが相談できて、スムーズに予約を取ることができました。

世界をのぞこう！

海外滞在経験のある方が講師となり、現地での活動、生活や文化について紹介するイベントです。
今年度はJICA海外協力隊OBの山田修土さん、現地で教育活動中の近藤咲さんのお二人にお話を聞きました。（さらに詳しい内容はHPをごらんください。）



ドミニカ共和国編



開催日 6月26日（土） 10:30～11:30
開催方法 オンライン
講師 山田 修土 さん（JICA海外協力隊OB）
参加者 17人

カリブ海で2番目に大きい島、エスパニオール島にあるドミニカ共和国について、JICA OBの山田さんが、食用作物・稲作隊員としての任地での活動、文化や滞在中の生活について紹介してくれました。自然豊かなドミニカ共和国は観光地としても魅力的で、美しい海や自然を使ったアクティビティ、街のリゾート地なども案内していただきました。チャットで受け付けた沢山の質問に答えていただき、参加者からは「もっとドミニカ共和国のことを知りたい!」「行ってみたい国の一つになりました!」という声がありました。



ドミニカはここ!



▲ドミニカでしか採掘されない石「ラリマー」



Googleアースを使って疑似旅行体験



▲街のお店では環境に配慮した取り組みがされておりシャンプーも量り売り。



グアテマラ～特別編～

開催日 12月18日（土） 10:00～11:30
開催方法 オンライン
講師 近藤 咲 さん（現地で教育活動中）
参加者 41人

近藤さんはJICA隊員として2年間サンティアゴ・アティトラン市の小学校で活動し、2018年に帰国。その後刈谷市内の小学校の先生をしていましたが、2021年夏、個人でグアテマラへ渡り、教育活動をしています。現地で経済的に学校へ行けない子どもたちに学習と資金を支援する仕組みを作り、さらには地元刈谷市のみなさんとグアテマラの人々との交流の機会を作ろうということで、今回の特別編が実現しました。

昨年のイベントでも現地の中学生リセちゃんとオンラインで交流しましたが、今回は複数の子どもたちが文化や仕事紹介してくれました。後半のブレイクアウトルームに分かれての少人数グループの会話では、時間が足りなくなるほど盛り上がりました。コロナ禍でできないことも多い中、オンラインで地球の反対側とリアルタイムで顔を見て話せる時代が来たことを実感するイベントでした。



僕は大工さんだよ

マヤ語で数えてみよう



盛り上がるブレイクアウトルーム



絵本の読み聞かせ会

～多言語で絵本を楽しもう～

開催日 11月27日(土) 10:30～11:30

開催方法 オンライン

共催 認定NPO法人アジア車いす
交流センター(WAFCA)

参加者 26人

オンラインで多言語の絵本読み聞かせ会を行いました。今回読んだのは、WAFCAが愛知淑徳大の学生と一緒に作成した絵本「こまっているひとがいたらどうする?」。日本語、英語、タイ語、インドネシア語、ベトナム語の5か国語で読み聞かせをし、日本語にはない発音や可愛い音の響きを聞き比べて楽しみました。

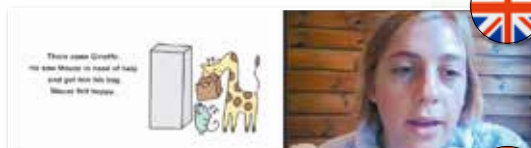
読み聞かせのあとにはタイやインドネシアの手遊びを覚えてもらい、大人も子どもも盛り上がりしました。



←日本語の絵本はこちらから
各言語の絵本はWAFCAホームページ
から見るすることができます



▲最後はみんなでポーズ!



▲インドネシアのじゃんけんでは、親指がゾウ、人差し指が人間、小指がアリを表しています。覚えてらみんなでじゃんけん大会!

KIFAVボランティア研修会 ～被災のためのやさしい日本語～

開催日 1月22日(土) 10:00～11:30

開催方法 オンライン

講師 高木 祐子 さん(NPO法人多文化共生サポートAdagio代表理事)

参加者 10人

昨年度に引き続き「やさしい日本語」をテーマにしたボランティア研修会。今回は被災の視点からやさしい日本語について考えました。地域の外国人の状況や、やさしい日本語をつくるポイントについて話を聞いたあとは、実際に避難所で想定されるシチュエーションで、どのように外国人にうまく情報を伝えられるかをグループで話し合いました。場面は「ご自由にお持ちください」と書かれた貼り紙とそばに置かれたおにぎり。宗教上の理由に配慮して何が入っているかを伝える、「ご自由に」だとわかりにくいので「1人2個まで」と言い換える…など、たくさんの意見が出ました。参加者からは「相手を理解しようとする気持ちを持って生活したい」などの感想が寄せられました。

何が入ってるの?
フェイジョアード



◀外国人から見て「おにぎり」はどう映るでしょうか。ブラジル料理の写真を例に、自分が馴染みのない料理を差し出されたらどう思うかを考え、使われている食材やどんな味かを伝えることも相手への思いやりだと学びました。



◀講師の高木さん。やさしい日本語指導者だけでなく、防災士の資格も持っています。



▲この場面を外国人にとってわかりやすく、親切にするにはどうしたらいいでしょうか?



▲グループワークではさまざまな意見が出ました

KIFAV文化交流グループ

2021年度の主な活動

定例会

日 時 毎月第2金曜日 19:00~21:00
場 所 国際プラザ 国際交流室

事業報告や推進事項の検討、新メンバーの紹介をしています。
また、必要に応じて定例会の中で勉強会を実施しています。

5月	勉強会 (Zoom講座)	講師を招きZoomの使い方を勉強しました。
	Zoomの 練習会	オンライン定例会に向けて、事前に練習しました。
6月	勉強会 (浴衣)	浴衣の帯結び(貝の口、吉弥結び)の実演をオンラインで、配信しました。
7月	オンライン 異文化交流会 (フィリピン)	講師に、フィリピンのダンス、言葉、文化を紹介いただきました。また、現地とつなぎ、街の様子を紹介してもらいました。
10月	異文化交流会 (ベトナム)	市内在住のベトナム人講師にベトナムの観光地、お正月(テト)、民族衣装、ベトナム語の挨拶を紹介いただき、交流しました。
11月	柿狩り	愛教大の留学生と柿狩りを通して交流しました。
12月	勉強会 (折り紙)	折り紙のスキルアップで干支の寅を折りました。
1月	勉強会 (折り紙)	ひなまつりに向けて折り紙の練習をしました。
3月	グループ総会	事業報告&会計報告、 次年度運営委員選出&事業計画を決めました。

文化交流グループでは、市内や近隣の外国人住民や留学生の皆さんと、日本文化を通じた交流活動を行っています。また、諸外国の文化に親しむ異文化交流会も開催しています。外国の方たちに文化を伝えることで日本の良さを再認識したり、相手の国についての見識を深めたりと、交流を通じて貴重な体験を楽しんでいます。

ボランティアの声

今年9月から参加しました。海外から来日した外国の方々が、日本文化に少しでも興味を持って頂けるような活動に、自分もボランティアの一員として協力できることにとても嬉しく感じています。コロナの関係で、例年のような着付けや伝統料理などの活動ができず、限られた中ではありますが、今後の活動を楽しみにしています。



稲垣 志峰さん



▲留学生のみなさんと柿狩りを楽しみました。



◀帯結びをZoomで配信。



◀▲オンラインで異文化交流会。



勉強会で干支の寅を折りました。



ホストファミリーボランティア

協会では、ホストファミリーを募集しています。姉妹都市ミササガ市からの市民団の受け入れ、県内の国際交流団体が行なう事業などでホストファミリーが必要になる場合など、募集情報を随時提供しています。

※このボランティアは家庭ごとの登録制です。

KIFAV日本語支援グループ

2021年度の主な活動

通年	日本語教室開催 木:10:00~11:30 (毎週) 土:19:00~20:30 日:10:00~11:30 (土日は月3回)	緊急事態宣言や、まん延防止等重点措置が発令の都度、教室を休止しました。 ボランティアみんなで感染対策を徹底し、感染者をだすことなく、参加する学習者とともに日本語教室活動に取り組んでいます。 今年度の開催期間 4/1~5/11 7/12~8/20 10/1~1/20 コロナの影響を受け、日本語教室も参加者は大きく減少しましたが、このコロナ禍をチャンスと捉えて、Zoomによるミーティングやオンライン授業の試行など、新しいことにチャレンジしています。
10月	木曜日教室 交流会	第5波後の教室再開時に、木曜日教室で学習者とボランティアとの交流会を開催しました。交流会では、学習者がコロナ禍での過ごし方や、自国と日本の文化の違いを発表したり、トリビアクイズなどで、久しぶりに対面での時間を和気あいあいと過ごすことができました。
1月	日本語ボランティア 入門講座	約2年ぶりに入門講座を開催しました。多くの希望者が参加し、教室の運営状況や、外国人への日本語の教え方などを体験してもらいました。

日本語支援グループでは、市内・近隣の外国人住民のために日本語教室を運営しています。教室での指導法や運営方法について、活発にボランティア間で検討し改善を図っています。昨年に引き続き、コロナ禍でも学習者とボランティアが安心して参加できる教室運営を検討しています。

学習者の声

日本は交通はべんりで人はしんせつです。食べ物にあんぜんです。日本にきていろいろのことをしました。日本語を勉強するのが楽しいです。先生から色々なことを優しく教えてもらいました。教えてくれる先生もねっしんで分かりやすい説明なので心から感謝しています。

ファン ミン ニヤットさん



ボランティアの声

技能実習生の学習者さんが多い日曜日のクラスを担当して4年になります。平日は仕事で忙しい中、予習復習を怠らない方々も多く、頭が下がる思いです。また、母国の話を聞くことが興味深く、毎週の楽しみになっています。今は新型コロナウイルスの影響による入国制限で学習者さんが減り、寂しさが否めません。早期コロナの収束、以前の活気が戻ることを願っています。

小澤 珠江さん



◀感染対策をとって学習しています。



▲オンラインの授業も始まりました。



▲学習者のみなさんと久しぶりの再会！クイズなどで楽しみました。

KIFAV国際イベントグループ

2021年度の主な活動

11月	ファッションショー 動画撮影会	国際交流フェスタで放映するファッションショーの動画撮影会。5か国の参加者が交流しながら撮影会を行いました。
	国際交流フェスタ リハーサル	オンラインフェスタのリハーサルをZoomにて実施。出演者にて当日の進行や各国の文化紹介の順番などを確認しました。
12月	オンライン国際交流 フェスタ2021	Zoomで国際交流フェスタを開催。刈谷市にゆかりのある7か国の皆さんが、自国の文化や習慣を映像やクイズで紹介しました。また、ファッションショーの映像を視聴しオンラインで交流しました。
2月	新年のあいさつ イベント	国際交流フェスタ参加者やその友人たちと、新年会としてオンラインにてゲームを行い交流をしました。

国際イベントグループでは、日本人と外国人住民が共に参加し交流できるイベントを企画実施しています。

交流を通じてお互いをより理解しあい助け合える「多文化共生のまちづくり」に貢献しています。

国際交流フェスタ2021 オンラインで知ろう各国の文化

開催日 12月19日(日) 13:30~15:30

開催方法 オンライン

参加者 26人



◀スロバキア



▲インドネシア



◀中国

▲韓国



▲タイ



▲ベトナム



フィリピン▶



参加者の声

フィリピン出身 川口 ビバリさん

22年間刈谷に住んでいます。フィリピンコミュニティSBKの仲間と、今年のオンラインフェスタに参加しました、とても素晴らしかった。ファッションショーにも参加し、フィリピンの文化を紹介でき嬉しかったです。他の国の文化も楽しくZoomで見えて楽しむことができました。また来年も楽しみにしています。



▲各国の伝統衣装でファッションショーをしました。

KIFAV通訳翻訳グループ

2021年度の主な活動

4~5月	「はなそう にほんご」 学習者への案内翻訳	ポルトガル語、スペイン語、英語、ベトナム語、中国語、タガログ語に翻訳をしました。
8月	姉妹都市提携 40周年記念品 作品説明の英訳	KIFAからミササガ市友好協会への記念品(万燈祭絵画)の作者のプロフィール、作品説明の英訳をしました。

通訳翻訳グループでは、市内や近隣地域の外国人住民や諸外国から訪問されるゲストのために、通訳・翻訳のお手伝いをしています。協会での多文化共生事業の増加に伴い、ベトナム語、タガログ語など多様な言語への対応ニーズが増えてきています。



KIFAをご利用ください

外国人のためのガイドブックを無料で配布しています

愛知県国際交流協会発行の 「愛知生活便利帳」

愛知県での生活に必要な情報全般と愛知県内の公的機関の窓口情報などが載っています。日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語で書いてあります。



出入国在留管理庁監修の 「生活・仕事ガイドブック」

～日本で生活する外国人のみなさんへ～

日本に住む外国人に必要なことがやさしい日本語で書いてあります。



オリジナルKIFAグッズ

海外の友人や外国の方に刈谷市を紹介する際のプレゼントに、オリジナルの記念品はいかがですか？



Tシャツ(S・M・L・LL)
1,200円



クラブキャップ 1,350円

キーホルダー
(七宝メタルレザー)
1,000円



風呂敷 900円



万燈祭バナー
1,100円



エコバッグ
(緑・赤・オレンジ)
500円



タンブラー 900円

※国際プラザ、刈谷駅前観光案内所(刈谷市産業振興センター内)で取り扱っています。

世界の国旗を貸し出します

友好親善を目的とした地域の国際交流活動に対して、諸外国の国旗(掲揚旗、卓上旗)を無料で貸し出します。(刈谷市内に限ります) 詳細は事務局へお問い合わせください。



ユニセフ外国コイン募金箱を設置しています

おうちで眠っている不要な外国の硬貨を世界の子どもたちのために役立てませんか？国際プラザに募金箱を設置して、年に1度ユニセフに送付しています。

ミササガ市訪問支援(補助金交付)

姉妹都市交流促進の一環として、市内在住・在勤・在学の市民が友好親善のためにカナダ・ミササガ市を訪問する場合に補助金を交付します。(1人につき1万円) 詳細はホームページ掲載の姉妹都市交流事業補助金交付要綱をご覧ください。



INFORMATION



協会Facebookページを チェック!!

協会のイベントや多文化共生に関することを発信しています。
ぜひ、フォローやいいね!をお願いします。



Facebook

KIFA (刈谷市国際交流協会) 入会および会員継続のお願い

KIFAは会員の皆様の会費と刈谷市からの補助金によって運営されています。会費はさまざまな協会事業や親善ボランティア支援などに、大切にに使わせていただいております。ぜひ、多文化共生のまちづくりにご協力ください。

年会費
(4月～3月)

個人／1,000円
団体／2,000円
法人／5,000円/一口
(何口でも)

納入方法

銀行振込もしくは事務局
窓口で直接納入。
(9:00～17:15 月曜休
祝日の場合はその翌日休)

メールマガジンKIFA通信を お届けしています

会員の方にはイベントなどの最新情報をメールでお知らせします。ご希望の方は下記項目を記入の上、
kokusai@katch.ne.jpへ。

- ①名前 ③住所
②会員番号 ④メールアドレス(携帯アドレスも可)



ボランティア募集

誰もが暮らしやすい多文化共生の地域社会づくりと市民による幅広い国際交流活動を推進するため、刈谷市国際交流協会では「KIFA親善ボランティア(通称:KIFAV)」を募集しています。
KIFAVでは活動内容ごとのグループ(日本語支援、文化交流、国際イベント、通訳翻訳、ホストファミリー)に分かれて精力的な活動を行っています。協会は、地域に根差した活気あるボランティア活動を応援しています。

登録対象 国際交流活動に意欲的で協会会員に登録している人。(18歳未満は、保護者の承諾が必要です。)

登録方法 所定の登録用紙に必要事項を記入のうえ、事務局に提出してください。(用紙は事務局にあります。)

※ボランティアの活動内容については説明しますので、まずは事務局までお問い合わせください。

KIFA外国語教室(前期・後期)を開催します

前期:①英語(初級) ②ベトナム語(入門) 後期:調整中

地域に住む外国人のみなさんとのコミュニケーションをめざし、習ってみませんか?ネイティブスピーカーの先生と、言葉だけでなく文化への理解も深めましょう。

募集概要

対象／刈谷市国際交流協会会員
場所／国際プラザ

申込方法／所定の申込用紙に記入し、事務局窓口へ直接、メール、FAX、郵送で。※市内施設に設置のチラシの裏面が申込用紙になっています。協会ホームページからダウンロードもできます。

申込開始／●前期 2022年4月15日(金)～ 受付

●後期 2022年9月1日(木)～ 予定

詳細は協会ホームページ、市民だより、市内施設に設置のチラシをご覧ください。